

<道路区分ごとの計画路線の見直し一覧表>

幹線・補助幹線道路

No.	路線名	道路区分			幅員				道路網構築の視点と考え方						
		新	旧	変更理由	現況	新	旧	変更理由	A 道路混雑の解消	B 都市の低炭素化を促進	C 支える急送路を	D 防災の延焼防止	E や緊急時の輸送	F クセス性向上	G 主要施設へのアクセス
1	都計 緑ヶ丘 通線 (市道2号線)	幹線	幹線	—	14.0～ 19.0m	16.0m	16.0m	—	○	○	○	○	○	○	
2	都計 志木和光 通線 (一般国道254号バイパス)	幹線	なし	市内を縦断し、東京外かく環状道路と国道463号を結ぶ重要な幹線道路のため 平成22年4月に第1期整備区間の暫定2車線供用開始、平成30年3月から第2期整備に着手	14.75～ 20.79m	36.0m	—	前計画に位置づけなし	○	○		○		○	
3	都計 本町 通線 (市道1000号線 市道643号線)	幹線	幹線	—	15.0～ 18.0m	16.0・ 18.0m	16.0・ 18.0m	—	○	○		○		○	
4	都計 上ノ原 通線 (シンボルロード含む)	幹線	幹線	—	20.0m	20.0～ 50.0m	20.0m	シンボルロードの幅員を追加	○	○		○	○	○	○
5	都計 観音 通線 (市道7号線)	幹線	幹線	変更なし(一部、道路築造中)	16.0m	16.0m	16.0m	—	○	○		○		○	
6	都計 東京小諸 通線 (一般国道254号)	幹線	幹線	—	18.0～ 30.0m	18.0m	18.0m	—	○	○		○	○		○
7	県道 新座・和光 線	幹線 主要生活	幹線 — 主要生活	路線バスの運行経路となっているため	8.82～ 18.0m	—	—	—	○	○		○	○	○	
8	県道 保谷・志木 線	幹線	幹線	—	6.8～ 20.52m	16.0m	16.0m	—	○	○		○	○	○	
9	県道 和光・志木 線	幹線	幹線	—	7.45～ 21.19m	—	—	—	○	○		○	○	○	○
10	県道 朝霞・蕨 線	幹線 補助幹線 主要生活	幹線 — 主要生活	幹線道路及び補助幹線道路への接続のため	6.02～ 17.5m	—	—	—	○	○		○	○	○	
11	県道 ふじみ野 ・朝霞 線	幹線	幹線	—	9.45～ 15.1m	—	—	—	○	○		○	○	○	○
12	県道 東京・朝霞 線	幹線	幹線	—	23.8～ 25.79m	25.0m	25.0m	—	○	○		○	○	○	
13	市道 1 号線	補助幹線	補助幹線 主要生活	都市計画道路中央通線廃止に伴う代替路線 幹線道路への接続及び朝霞駅南口へのアクセス道路のため(志木駅方面へのアクセス)	4.5～ 19.0m	11.0～ 12.0m	11.0～ 12.0m	—	○	○	○	○	○	○	○
14	市道 3 号線	補助幹線	補助幹線 主要生活	幹線道路への接続及び救急医療機関へのアクセス道路のため 志木駅方面へのアクセス道路のため	8.0～ 15.0m	10.0～ 12.0m	12.0m 片側歩道 2.0m	全線の一元化	○	○	○	○		○	○
15	市道 5 号線	補助幹線	補助幹線 主要生活	幹線道路への接続及び朝霞駅南口へのアクセス道路のため	4.0～ 14.0m	10.0m 11.0m	10.0～ 12.0m 片側歩道 2.0m	市道4号線から朝霞駅までの計画幅員を一元化	○	○	○	○		○	
16	市道 6 号線	補助幹線	主要生活	都市計画道路新河岸川通線廃止に伴う代替路線 幹線道路への接続及び東京外かく環状道路へのアクセス道路のため	6.5～ 13.0m	11.5m	12.0m	周辺の土地利用状況の変化による計画幅員減少	○	○		○	○	○	
17	市道 7 号線 (観音通線)	幹線	幹線	—	8.0～ 16.0m	16.0m	16.0m	—	○	○		○		○	○
17	市道 7 号線 (観音通線除く)	補助幹線	—	幹線道路への接続及び朝霞駅へのアクセス道路のため(都市計画道路駅前通線)	25.0～ 85.0m	25.0m	—	前計画に位置づけなし(85.0mは駅前広場を含む)	○	○		○		○	○
18	市道 8 号線 (上ノ原通線を除く)	補助幹線	補助幹線	—	5.0～ 23.0m	12.0～ 13.0m	12.0～ 13.0m 両側歩道 2.0m	全線の一元化	○	○		○	○	○	○
19	市道 9 号線	補助幹線	補助幹線 主要生活	幹線道路への接続	6.0～ 23.0m	10m	10.0m	—	○	○		○	○	○	○
20	市道 10 号線	補助幹線	補助幹線	—	3.64～ 11.0m	10m	10.0m	—	○	○		○		○	

幹線・補助幹線道路

No.	路線名	道路区分			幅員				道路網構築の視点と考え方						
		新	旧	変更理由	現況	新	旧	変更理由	A 解道 混雑 の	B 素都 市の 低炭 を促 進	C 支救 える 路送 を	D 防火 災の 延焼 防止	E や緊 急時 の輸 送資 源	F ク鉄 道駅 への 向上	G ア主 要施 設へ の
21	市道 15 号線	補助幹線	補助幹線	—	7.0～ 12.0m	12.0～ 13.0m	12.0～ 13.0m	—	○	○		○			
22	市道 16 号線	補助幹線	主要生活	朝霞台駅へのアクセス性向上	16.0m	16.0m	16.0m	—	○	○		○		○	○
23	市道 20 号線	補助幹線	主要生活	市道2号線と国道254号バイパスを結ぶ路線のため。	6.8～ 16.5m	13.0m	13.0m	—	○	○		○		○	
24	市道 21 号線	補助幹線	主要生活	市道2号線と国道254号バイパスを結ぶ路線のため。	6.8～ 13.0m	12.0～ 13.0m	12.0～ 13.0m	—	○	○		○		○	
25	市道 22 号線	補助幹線	補助幹線	—	7.5～ 15.6m	12.0～ 13.0m	12.0～ 13.0m	—	○	○		○	○		○
26	市道 841 号線	補助幹線	なし	市道22号線から国道254号バイパスへの接続路線のため	15.0m	<u>15.0m</u>	—	R254BPの整備に伴い新設された路線のため	○	○		○			
27	市道 2002 号線	補助幹線	補助幹線 主要生活	幹線道路への接続及び他市町村へのアクセス道路のため	5.4～ 11.0m	10.0m	10.0m	—	○	○		○		○	
28	市道 2167 号線	補助幹線	主要生活	幹線道路への接続及び北朝霞駅、朝霞台駅へのアクセス道路のため	18.0～ 103.55m	<u>18.0m</u>	12.0m	現況幅員を計画幅員とする(103.55mは駅前広場を含む)	○	○		○		○	

主要生活道路

No.	市道	道路区分			幅員				道路網構築の視点と考え方				
		新	旧	変更理由	現況	新	旧	変更理由	E や緊急 人員の 輸送資	F ク 鉄道 駅への 向上ア	G 主 ア クセ スへの	H 中 心 路 線 街 地を 形成	I ま ち の 形 す い
1	4 号線	主要生活	主要生活	—	3.0~ 17.3m	6.0m 片側歩道2.0m	6.0m 片側歩道2.0m	—	○	○	○	○	○
2	4 号線	主要生活	主要生活	—	3.0~ 17.3m	6.0m	6.0m	—	○	○	○	○	○
3	11 号線	主要生活	主要生活	—	4.2~ 10.0m	10.0m	10.0m	—		○			○
4	12 号線	主要生活	主要生活	—	6.0~ 10.0m	10.0m	10.0m	—	○	○	○		○
5	13 号線	主要生活	主要生活	—	3.64~ 5.9m	6.0m	6.0m	—					○
6	14 号線	主要生活	主要生活	—	5.0~ 10.0m	10.0m	10.0m	—		○			○
7	17 号線	主要生活	主要生活	—	6.0~ 12.0m	<u>6.0m</u> <u>8.0m</u>	—	現況幅員を計画幅員とする	○		○	○	○
8	18 号線	主要生活	主要生活	—	5.3~ 10.0m	10.0m 片側歩道1.5m	10.0m 片側歩道1.5m	—	○	○	○	○	○
9	19 号線	主要生活	主要生活	—	6.2~ 10.0m	10.0m	10.0m	—					○
10	27 号線	主要生活	主要生活	—	4.0~ 6.0m	<u>6.0m</u>	—	前計画では計画幅員未設定		○			○
11	30 号線	主要生活	主要生活	—	2.73~ 6.0m	6.0m	6.0m	—		○			○
12	36 号線	主要生活	主要生活	—	3.82~ 8.0m	6.0m	6.0m	—					○
13	41 号線	主要生活	主要生活	—	6.0m	10.0m	10.0m	—		○			○
14	42 号線	主要生活	区画	根岸台五丁目土地区画整理事業に伴い整備された都市計画道路岡通線を含む道路のため	3.64~ 18.0m	<u>18.0m</u>	—	都市計画道路計画幅員とした					○
15	53 号線	主要生活	区画	朝霞駅へのアクセス性を向上させる路線のため	6.0~ 7.3m	<u>6.0m</u>	—	現況幅員を計画幅員とした		○			○
16	68 号線	主要生活	主要生活	—	6.0m	6.0m	6.0m	—	○		○		○
17	76 号線	主要生活	区画	旧暫定逆線引き地区地区計画道路との接続路線のため	3.36~ 5.7m	<u>6.0m</u>	—	地区計画の区画道路整備計画との整合					○
18	90 号線	主要生活	主要生活	—	5.0~ 10.0m	10.0m	10.0m	—		○			○
19	91 号線	主要生活	主要生活	—	3.7~ 5.0m	6.0m	6.0m	—					○
20	92 号線	主要生活	主要生活	—	4.0~ 6.0m	6.0m	6.0m	—					○
21	96 号線	主要生活	区画	旧暫定逆線引き地区地区計画道路のため	2.91	<u>6.0m</u>	—	地区計画の区画道路整備計画との整合					○
22	99 号線	主要生活	主要生活	—	5.0~ 5.8m	6.0m	6.0m	—		○			○

主要生活道路

No.	市道	道路区分			幅員				道路網構築の視点と考え方				
		新	旧	変更理由	現況	新	旧	変更理由	E や緊急 時の輸 送物資	F ク鉄道 駅への 向上ア	G 主要施 設への アクセス	H 中心市 街地を 形成す る路線	I 住みの 形やす い成
45	254 号線	主要生活	主要生活	—	6.0～ 9.0m	<u>6.0</u> ～ <u>8.0m</u>	10.0m	東武東上線との交差部 (ガード)の拡幅が現実に 難しいため		○	○		○
46	264 号線	主要生活	主要生活	—	5.0～ 12.5m	10.0m	10.0m	—	○	○	○	○	○
47	292 号線	主要生活	主要生活	—	4.5～ 5.5m	6.0m	6.0m	—					○
48	297 号線	主要生活	主要生活	—	4.8～ 9.5m	6.0m	6.0m	—	○		○		
49	310 号線	主要生活	区画	路線バスの運行経路のため 朝霞台駅へのアクセス路線に繋がる主要な路線のため	8.0m	<u>8.0m</u>	—	現況幅員を計画幅員とす る		○		○	○
50	311 号線	主要生活	主要生活	—	6.0m	6.0m	6.0m	—		○		○	○
51	325 号線	主要生活	区画	路線バスの運行経路のため 朝霞台駅へのアクセス路線に繋がる主要な路線のため	8.0m	<u>8.0m</u>	—	現況幅員を計画幅員とす る		○		○	○
52	326 号線	主要生活	主要生活	—	6.0m	6.0m	6.0m	—		○		○	○
53	327 号線	主要生活	区画	朝霞台駅へのアクセス路線に繋がる主要な路線のため	7.2～ 8.0m	<u>8.0m</u>	—	現況幅員及び接続路線の 幅員から8.0mとする		○		○	○
54	328 号線	主要生活	区画	自転車・徒歩による朝霞台駅へのアクセス路線のため	6.6m	<u>6.6m</u>	—	現況幅員を計画幅員とす る		○		○	○
55	334 号線	主要生活	区画	自転車・徒歩による朝霞台駅へのアクセス路線のため	6.6m	<u>6.6m</u>	—	現況幅員を計画幅員とす る		○		○	○
56	351 号線	主要生活	主要生活	—	8.0m	8.0m	8.0m	—					○
57	352 号線	主要生活	区画	緊急避難場所へのアクセス道路のため (起点より市道351号線合流点までを指定)	6.0～ 12.8m	<u>8.0m</u>	—	現況幅員を計画幅員とす る	○		○	○	○
58	369 号線	主要生活	主要生活	—	4.0～ 6.0m	<u>4.0m</u> <u>6.0m</u>	—	小学校周辺の通過交通を 抑えるため、現況幅員を維 持する					○
59	374 号線	主要生活	主要生活	—	3.64～ 11.8m	6.0m	6.0m	—	○				○
60	375 号線	主要生活	主要生活	—	4.0～ 5.0m	6.0m	6.0m	—					○
61	394 号線	主要生活	主要生活	—	3.64～ 4.0m	6.0m	6.0m	—	○				○
62	398 号線	主要生活	主要生活	—	3.64～ 9.0m	10.0m	10.0m	—				○	○
63	403 号線	主要生活	主要生活	—	4.6～ 6.0m	6.0m	6.0m	—					○
64	409 号線	主要生活	主要生活	—	5.0～ 6.0m	6.0m	6.0m	—					○
65	418 号線	主要生活	区画	消防活動困難区域の解消に資する路線のため (市道419号線接合点まで指定、導線を確保)	4.0～ 6.0m	<u>6.0m</u>	—	消防活動困難区域の解消 に資する幅員の確保	○				○
66	419 号線	主要生活	区画	消防活動困難区域の解消に資する路線のため	4.0～ 4.5m	<u>6.0m</u>	—	消防活動困難区域の解消 に資する幅員の確保	○				○

主要生活道路

No.	市道	道路区分			幅員				道路網構築の視点と考え方				
		新	旧	変更理由	現況	新	旧	変更理由	E や緊急 時の輸 送資	F ク鉄 道駅 への 向上	G 主要 施設 への	H 中心 市街 地を 形成	I 住み やす い
67	422 号線	主要生活	主要生活	—	8.0m	8.0m	8.0m	—					○
68	427 号線	主要生活	主要生活	—	5.0m	6.0m	6.0m	—					○
69	428 号線	主要生活	主要生活	—	6.0~ 9.0m	6.0m	6.0m	—					○
70	433 号線	主要生活	主要生活	—	4.0~ 6.0m	6.0m	6.0m	—					○
71	438 号線	主要生活	主要生活	—	4.0~ 5.0m	6.0m	6.0m	—	○		○		○
72	443 号線	主要生活	主要生活	—	2.91~ 7.2m	6.0m	6.0m	—					○
73	446 号線	主要生活	区画	県道保谷志木線と県道新座和光線を結ぶ主要生活道路のため	5.5m	6.0m	—	地域における日常の交通を支える幅員の確保					○
74	447 号線	主要生活	区画	市道9号線と市道446号線を結ぶ主要生活道路のため	5.0~ 6.0m	6.0m	—	地域における日常の交通を支える幅員の確保					○
75	461 号線	主要生活	主要生活	—	4.5~ 6.4m	6.0m	6.0m	—					○
76	464 号線	主要生活	主要生活	—	6.37~ 8.0m	10.0m	10.0m	—					○ ○
77	466 号線	主要生活	主要生活	—	4.0m~ 12.0m	10.0m	10.0m	—	○		○	○	○
78	468 号線	主要生活	主要生活	道路区分の変更なし (計画範囲の変更:起点から市道466号線合流点までを指定)	4.0~ 7.5m	10.0m	10.0m	—					○ ○
79	475 号線	主要生活	主要生活	—	4.0~ 4.8m	10.0m	10.0m	—					○ ○
80	479 号線	主要生活	主要生活	—	5.4~ 6.0m	6.0m	10.0m	機能を市道480号線に振り替えたため					○
81	480 号線	主要生活	区画	市道1号線及び5号線と避難所を結ぶ主要路線のため	5.0~ 9.0m	8.0m	—	歩行者の安全を確保する為、片側歩道を整備するため	○		○		○
82	488 号線	主要生活	主要生活	—	5.5~ 6.0m	6.0m	6.0m	—					○
8	491 号線	主要生活	主要生活	—	4.5~ 5.3m	6.0m	6.0m	—					○
84	497 号線	主要生活	主要生活	—	4.0~ 5.0m	6.0m	6.0m	—					○
85	507 号線	主要生活	主要生活	—	6.0~ 8.7m	6.0m	6.0m	—		○			○
86	508 号線	主要生活	区画	地域の日常の生活を支える主要路線のため	5.8m	6.0m	—	地域における日常の交通を支える幅員の確保					○
87	513 号線	主要生活	主要生活	—	6.0m	6.0m	6.0m	—		○			○
88	518 号線	主要生活	区画	消防活動困難区域の解消に資する路線のため	4.0m	6.0m	—	消防活動困難区域の解消に資する幅員の確保	○				○

主要生活道路

No.	市道	道路区分			幅員				道路網構築の視点と考え方					
		新	旧	変更理由	現況	新	旧	変更理由	E や緊急 人員の 輸送資	F ク 鉄 道 駅 へ の 上 向	G 主 要 施 設 へ の ア ク セ ス ル ト	H 中 心 市 街 地 を 形 成	I 住 み の 形 を 成 す る	
89	529 号線	主要生活	主要生活	—	3.64~ 7.0m	6.0m	6.0m	—						○
90	531 号線	主要生活	主要生活	—	3.36m	6.0m	6.0m	—						○
91	536 号線	主要生活	主要生活	—	3.64~ 4.0m	6.0m	6.0m	—						○
92	541 号線	主要生活	主要生活	—	8.5~ 12.0m	10.0m	10.0m	—		○				○
93	550 号線	主要生活	主要生活	道路区分の変更なし (計画範囲の変更:起点から市道466号線合流点 までを指定)	4.0m	6.0m	6.0m	—		○				○
94	558 号線	主要生活	主要生活	道路区分の変更なし (計画範囲の変更:市道2号線からの応急給水所ま でのアクセスルートであるため、市道561号線合流 点から終点までを指定)	6.0~ 8.0m	6.0m	—	地域における日常の交通 を支える幅員の確保						○
95	561 号線	主要生活	区画	地域の日常の生活を支える主要路線のため	6.0m	6.0m	—	地域における日常の交通 を支える幅員の確保						○
96	584 号線	主要生活	主要生活	—	2.73~ 10.0m	6.0m 10.0m	6.0m 10.0m	—	○		○			○
97	585 号線	主要生活	主要生活	—	3.64~ 7.0m	6.0m	6.0m	—						○
98	600 号線	主要生活	主要生活	—	1.82~ 9.0m	6.0m	6.0m	—	○		○			○
99	603 号線	主要生活	主要生活	—	3.64~ 5.0m	6.0m	6.0m	—						○
100	605 号線	主要生活	主要生活	—	3.42~ 6.4m	6.0m	6.0m	—		○		○		○
101	606 号線	主要生活	主要生活	—	4.0~ 5.0m	6.0m	—	消防活動困難区域の解消 に資する幅員の確保	○					○
102	617 号線	主要生活	区画	消防活動困難区域の解消に資する路線のため (市道606号線合流点から終点までを指定)	5.0m	6.0m	—	消防活動困難区域の解消 に資する幅員の確保	○					○
103	618 号線	主要生活	主要生活	—	5.0m	6.0m	—	消防活動困難区域の解消及び 地域の日常交通を支える 幅員を確保するため	○					○
104	625 号線	主要生活	主要生活	—	5.0~ 6.0m	6.0m	6.0m	—						○
	643 号線	幹線	幹線	—	18.0m	18.0m	18.0m	—			○			○
105	644 号線	主要生活	主要生活	—	12.0m	12.0m	12.0m	—				○		○
106	645 号線	主要生活	主要生活	—	8.0~ 10.0m	8.0m (片側)	8.0m	—				○		○
107	646 号線	主要生活	主要生活	—	12.0m	12.0m	12.0m	—	○		○			○
108	647 号線	主要生活	主要生活	—	6.2~ 6.6m	6.0m	6.0m	—			○			○
109	648 号線	主要生活	主要生活	—	6.0m	6.0m	6.0m	—	○		○			○

主要生活道路

No.	市道	道路区分			幅員				道路網構築の視点と考え方				
		新	旧	変更理由	現況	新	旧	変更理由	E や緊急 時物の 輸送資	F ク鉄 道駅 への 向上	G 主 要 施 設 への ア ク セ ス	H 中 心 市 街 地 を 形 成 す る 路 線	I 住 み の や す い 成 形
110	650 号線	主要生活	主要生活	—	12.0m	12.0m	12.0m	—		○	○	○	○
111	669 号線	主要生活	主要生活	—	3.67~ 10.0m	10.0m	10.0m	—				○	○
112	671 号線	主要生活	主要生活	—	10.0m	10.0m (片側)	10.0m	—			○	○	○
113	673 号線	主要生活	主要生活	—	4.8~ 10.0m	10.0m	10.0m	—		○		○	○
114	693 号線	主要生活	主要生活	—	4.0~ 6.5m	6.0m	6.0m	—					○
115	703 号線	主要生活	主要生活	—	7.5~ 9.0m	9.0m (片側歩道 1.5m)	9.0m (片側歩道 1.5m)	—		○	○	○	○
116	710 号線	主要生活	区画	TMGあさか医療センターへの主要なアクセス及び バス路線のため (市道738号線合流点から救急医療施設入口まで を指定)	4.0~ 8.0m	8.0m	—	主要施設へのアクセス及 びバスの運行に必要な幅 員の確保		○	○		○
117	738 号線	主要生活	区画	TMGあさか医療センターへの主要なアクセス及び バス路線のため	6.3m	6.3m	—	現況幅員を計画幅員とす る		○	○		○
118	744 号線	主要生活	主要生活	—	6.0~ 14.0m	8.0m	8.0m	—				○	○
119	745 号線	主要生活	主要生活	—	4.5~ 8.7m	6.0m	6.0m	—					○
120	747 号線	主要生活	区画	旧暫定逆線引き地区地区計画道路のため	6.0m	6.0m	—	地区計画の区画道路整備 計画との整合					○
121	758 号線	主要生活	主要生活	—	5.0m	6.0m	6.0m	—					○
122	772 号線	主要生活	区画	市内循環バスの運行路線のため	7.2~ 9.5m	7.2~ 9.5m	—	現況幅員を計画幅員とす る		○		○	○
123	773 号線	主要生活	主要生活	—	6.0m	6.0m	6.0m	—			○		○
124	776 号線	主要生活	主要生活	—	4.0~ 6.2m	6.0m	6.0m	—					○
125	777 号線	主要生活	主要生活	—	3.64~ 7.3m	6.0m	6.0m	—					○
126	778 号線	主要生活	主要生活	—	5.3m	6.0m	6.0m	—					○
127	779 号線	主要生活	区画	市道2167号線と緊急避難場所を結ぶ主要な路線 のため	10.0~ 18.0m	10.0m (片側)	—	現況幅員を計画幅員とす る	○		○	○	○
128	780 号線	主要生活	区画	朝霞台駅及び北朝霞駅への主要なアクセス路線の ため	6.0~ 39.75m	6.0~ 39.75m	—	現況幅員を計画幅員とす る(39.75mは駅前広場を含 む)		○		○	○
129	790 号線	主要生活	主要生活	—	4.4~ 8.5m	8.0m	7.0m	公共交通空白地区の解消 に資する幅員の確保		○		○	○
130	813 号線	主要生活	主要生活	—	32.0~ 48.6m	32.0m	32.0m	— (48.6mは駅前広場を含む)		○	○	○	
131	823 号線	主要生活	主要生活	—	6.0~ 9.0m	6.0m	6.0m	—			○		○

主要生活道路

No.	市道	道路区分			幅員				道路網構築の視点と考え方				
		新	旧	変更理由	現況	新	旧	変更理由	E や緊急 時の輸 送資	F クセ ス性 向上	G 主要 施設 への	H 中心 市街 地を 形成	I 住み やす い
132	871 号線	主要生活	区画	旧朝霞第四小学校跡地における土地利用の変化に対応するため	6.0～9.0m	8.0m	—	幸町三丁目地区地区計画との整合					○
133	872 号線	主要生活	区画	旧朝霞第四小学校跡地における土地利用の変化に対応するため	H30 認定道路	8.0m	—	幸町三丁目地区地区計画との整合					○
	1000 号線	幹線	幹線	—	15.0～18.0m	18.0m	18.0m	—			○		
134	1003 号線	主要生活	主要生活	—	8.0～12.0m	9.0m 12.0m	9.0m 12.0m	—		○	○	○	○
135	1022 号線	主要生活	主要生活	—	6.0m	6.0m	6.0m	—			○		○
136	1067 号線	主要生活	主要生活	—	6.0m	6.0m	6.0m	—			○		○
137	2001 号線	主要生活	主要生活	道路区分の変更なし (計画範囲の変更:国道254号バイパスの開通に伴う周辺道路のネットワーク再構築のため市道2032号線以南を計画から除外)	7.0～11.0m	8.0m	8.0m	—		○			○
138	2003 号線	主要生活	補助幹線	県道ふじみ野朝霞線と県道朝霞蕨線を結ぶ主要な生活道路のため	6.0～14.7m	12.0m	12.0m	—	○	○		○	○
139	2004 号線	主要生活	主要生活	—	4.7～10.0m	6.0m	—	地域における日常の交通を支える幅員の確保					○
140	2005 号線	主要生活	主要生活	—	7.0～9.0m	10.0m	10.0m	—		○			○
141	2006 号線	主要生活	主要生活	—	5.0～16.5m	6.0m	6.0m	—		○			○
142	2032 号線	主要生活	主要生活	道路区分の変更なし (計画範囲の変更:国道254号バイパスの開通に伴う周辺道路のネットワーク再構築のため市道2001号線以北を指定)	3.64～6.5m	8.0m	8.0m	—		○			○
143	2034 号線	主要生活	主要生活	—	7.2～8.5m	8.0m	8.0m	—		○			○
144	2038 号線	主要生活	区画	消防活動困難区域の解消に資する路線のため	4.5m	6.0m	—	消防活動困難区域の解消に資する幅員の確保	○	○			○
145	2039 号線	主要生活	主要生活	—	3.0～5.0m	6.0m	6.0m	—	○				○
146	2044 号線	主要生活	主要生活	—	5.0～6.0m	6.0m	6.0m	—					○
147	2047 号線	主要生活	主要生活	—	5.0m	6.0m	—	消防活動困難区域の解消に資する幅員の確保	○				○
148	2048 号線	主要生活	主要生活	—	2.91～5.5m	6.0m	—	消防活動困難区域の解消に資する幅員の確保	○				○
149	2049 号線	主要生活	主要生活	道路区分の変更なし (計画範囲の変更:国道254号バイパスの開通に伴う周辺道路のネットワーク再構築のため市道2005号線から市道2006号線に通じる区間を指定)	3.0～6.0m	6.0m	6.0m	—		○			○
150	2068 号線	主要生活	主要生活	—	6.0～10.0m	6.0m	6.0m	—		○			○
151	2069 号線	主要生活	主要生活	—	3.64m	6.0m	6.0m	—		○			○
152	2070 号線	主要生活	主要生活	—	2.73～3.8m	5.0m	5.0m	—					○

主要生活道路

No.	市道	道路区分			幅員				道路網構築の視点と考え方				
		新	旧	変更理由	現況	新	旧	変更理由	E や緊急 時の輸 送資	F ク鉄 道駅 への 向上	G 主要 施設 への	H 中心 市街 地を 形成	I 住み やす い
153	2071 号線	主要生活	主要生活	—	3.64~ 6.0m	6.0m	6.0m	—	○				○
154	2074 号線	主要生活	主要生活	—	5.0~ 8.0m	6.0m	6.0m	—		○			○
155	2084 号線	主要生活	主要生活	—	5.0~ 9.0m	6.0m	6.0m	—					○
156	2087 号線	主要生活	主要生活	—	2.73~ 6.0m	6.0m	6.0m	—					○
157	2093 号線	主要生活	主要生活	—	4.0m	6.0m	6.0m	—					○
158	2094 号線	主要生活	主要生活	—	4.0~ 7.3m	6.0m	6.0m	—					○
159	2104 号線	主要生活	主要生活	—	2.73~ 6.2m	6.0m	6.0m	—					○
160	2105 号線	主要生活	区画	旧暫定逆線引き地区地区計画道路との接続路線のため	1.82~ 5.0m	<u>6.0m</u>	—	地区計画の区画道路整備計画との整合					○
161	2107 号線	主要生活	区画	旧暫定逆線引き地区地区計画道路	1.82~ 6.0m	<u>6.0m</u>	—	地区計画の区画道路整備計画との整合					○
162	2108 号線	主要生活	主要生活	—	2.91~ 5.0m	6.0m	6.0m	—					○
163	2113 号線	主要生活	主要生活	—	8.0m	8.0m	8.0m	—	○		○	○	○
164	2119 号線	主要生活	主要生活	—	13.0m	13.0m	13.0m	—	○		○		○
165	2123 号線	主要生活	主要生活	道路区分の変更なし (計画範囲の変更:市道2119号線から市道2126号線に通じる区間を指定)	3.82~ 5.0m	6.0m	6.0m	—					○
166	2126 号線	主要生活	主要生活	道路区分の変更なし (計画範囲の変更:市道2123号線から市道2003号線に通じる区間を指定)	4.0m	6.0m	6.0m	—					○
167	2131 号線	主要生活	主要生活	—	6.0~ 7.0m	両側歩道2.0m	両側歩道2.0m	—	○		○	○	○
168	2135 号線	主要生活	主要生活	—	5.0m	6.0m	6.0m	—				○	○
169	2136 号線	主要生活	主要生活	—	4.5~ 6.0m	6.0m	6.0m	—					○
170	2137 号線	主要生活	主要生活	—	4.0~ 7.4m	6.0m	6.0m	—	○				○
171	2141 号線	主要生活	区画	消防活動困難区域の解消に資する路線のため (市道2137号線合流点から終点までを指定)	4.0~ 5.7m	<u>6.0m</u>	—	消防活動困難区域の解消に資する幅員の確保	○				○
172	2142 号線	主要生活	主要生活	—	3.5~ 6.0m	6.0m	6.0m	—	○				○
173	2145 号線	主要生活	区画	消防活動困難区域の解消に資する路線のため	3.82~ 4.0m	6.0m	6.0m	消防活動困難区域の解消に資する幅員の確保	○				○
174	2160 号線	主要生活	主要生活	—	6.5~ 11.0m	8.0m	8.0m	—		○			○

主要生活道路

No.	市道	道路区分			幅員				道路網構築の視点と考え方				
		新	旧	変更理由	現況	新	旧	変更理由	E や緊急 時の輸 送物資	F ク 鉄 道 駅 へ の 上 向	G 主 要 施 設 へ の ア ク セ ス	H 中 心 市 街 地 を 形 成	I 住 み の 形 を 成 す
175	2168 号線	主要生活	主要生活	—	11.2~ 12.0m	12.0m	12.0m	—		○		○	○
176	2169 号線	主要生活	主要生活	—	8.0~ 16.0m	8.0m	8.0m	—					○
177	2170 号線	主要生活	主要生活	—	8.0m	8.0m	8.0m	—					○
178	2171 号線	主要生活	主要生活	—	8.0m~ 10.0m	8.0m	8.0m	—					○
179	2174 号線	主要生活	区画	県道と光志木線と市道3号線を結ぶ主要路線のため	6.0m	<u>6.0m</u>	—	現況幅員を計画幅員とする					○
180	2175 号線	主要生活	区画	市道3号線と市道2219号線を結ぶ主要路線のため	6.0m	<u>6.0m</u>	—	現況幅員を計画幅員とする				○	○
181	2178 号線	主要生活	区画	県道と光志木線と市道3号線を結ぶ主要路線(黒目川通線の一部)のため	18.0m	18.0m	18.0m	現況幅員を計画幅員とする				○	○
182	2188 号線	主要生活	主要生活	—	8.0m	8.0m	8.0m	—					○
183	2192 号線	主要生活	区画	自転車・徒歩による北朝霞駅へのアクセス路線	6.5m	<u>6.5m</u>	—	現況幅員を計画幅員とする		○		○	○
184	2209 号線	主要生活	区画	自転車・徒歩による北朝霞駅へのアクセス路線	6.5m	<u>6.5m</u>	—	現況幅員を計画幅員とする		○		○	○
185	2219 号線	主要生活	区画	北朝霞駅への主要なアクセス路線(市道2359号線から市道2234号線に通じる区間を指定)	3.15~ 6.0m	<u>6.0m</u>	—	現況幅員を計画幅員とする		○		○	○
186	2234 号線	主要生活	主要生活	—	6.7~ 11.5m	6.0m	6.0m	—		○			○
187	2238 号線	主要生活	主要生活	—	4.37~ 6.0m	10.0m	10.0m	—	○				○
188	2252 号線	主要生活	主要生活	—	3.36~ 5.0m	6.0m	6.0m	—	○				○
189	2260 号線	主要生活	主要生活	—	4.0~ 6.0m	6.0m	6.0m	—	○				○
190	2264 号線	主要生活	主要生活	—	8.0m	8.0m (片側)	8.0m	—		○			○
191	2266 号線	主要生活	主要生活	—	3.64~ 5.0m	<u>6.0m</u>	10.0m	沿道に商店や住宅が建ち並んでおり、通過交通を抑制するため					○
192	2267 号線	主要生活	主要生活	—	4.5~ 5.5m	<u>6.0m</u>	10.0m	沿道に商店や住宅が建ち並んでおり、通過交通を抑制するため					○
193	2273 号線	主要生活	主要生活	道路区分の変更なし(計画範囲の変更:市道2282号線から市道2274号線を通じて県道朝霞線に繋がる区間を指定)	3.64~ 7.3m	6.0m	6.0m	—					○
194	2274 号線	主要生活	主要生活	—	4.6m	6.0m	6.0m	—					○
195	2282 号線	主要生活	主要生活	—	4.0~ 8.0m	6.0m	6.0m	—					○
196	2295 号線	主要生活	主要生活	道路区分の変更なし(計画範囲の変更:市道2330号線合流点から市道2311号線を通じて県道朝霞線に繋がる区間を指定)	3.3~ 9.5m	6.0m 8.0m	6.0m 8.0m	—					○

主要生活道路

No.	市道	道路区分			幅員				道路網構築の視点と考え方					
		新	旧	変更理由	現況	新	旧	変更理由	E や緊急 時 の輸 送 資	F ク 鉄 道 駅 へ の 上 ア	G ア 主 要 施 設 へ の ス	H 中 心 市 街 地 を 形 成	I ま ち の 形 す い	
197	2311 号線	主要生活	主要生活	—	4.0～ 5.9m	6.0m	6.0m	—						○
198	2325 号線	主要生活	主要生活	—	5.0～ 8.5m	5.0m	5.0m	—						○
199	2326 号線	主要生活	主要生活	—	5.5m	5.5m	5.5m	—						○
200	2327 号線	主要生活	主要生活	—	3.3～ 10.0m	8.0m	8.0m	—		○	○			
201	2328 号線	主要生活	主要生活	—	8.0～ 9.23m	8.0m (片側)	8.0m	—		○	○			
202	2330 号線	主要生活	主要生活	—	5.6～ 10.2m	8.0m	8.0m	—		○	○			
203	2333 号線	主要生活	区画	県道と光志木線と市道2002号線を結ぶ主要な路線のため	4.1m	10.0m	—	市道2002号線と同一幅員を確保		○				○
204	2344 号線	主要生活	主要生活	—	10.0～ 12.3m	8.0m (片側)	8.0m	—			○			
205	2349 号線	主要生活	主要生活	—	8.0m	8.0m (片側)	8.0m	—		○				○
206	2356 号線	主要生活	主要生活	—	4.5～ 9.5m	6.0m	6.0m	—						○
207	2358 号線	主要生活	区画	路線バスの運行経路のため	7.0～ 15.0m	7.0m	—	現況幅員を計画幅員とする		○				○
208	2359 号線	主要生活	区画	北朝霞駅への主要なアクセス路線のため	12.0～ 34.0m	12.0m	—	現況幅員を計画幅員とする		○		○	○	
209	2371 号線	主要生活	主要生活	道路区分の変更なし (計画範囲の変更: 県道朝霞蔵線から市道2034号線を通じて国道254号バイパスに繋がる区間を指定)	3.65～ 6.88m	6.0m	6.0m	—		○				○
210	2392 号線	主要生活	区画	旧暫定逆線引き地区地区計画道路	6.0m	6.0m	—	地区計画の区画道路整備計画との整合						○
211	2394 号線	主要生活	区画	国道254号バイパスの整備に伴い整備された側道のため	5.1～ 12.5m	5.0m	—	地域における日常の交通を支える幅員の確保						○

主要生活道路から位置づけを廃止した路線(区画道路へ移行)

No.	市道	道路区分			幅員			
		新	旧	変更理由	現況	新	旧	変更理由
1	58 号線	区画	主要生活	並行する県道と光志木線が交通処理能力を有しており、住宅地での通過交通の抑止を図るため区画道路に位置づけ	3.8～6.0m	4.0～6.0m	6.0m	現況幅員を考慮した計画幅員とした
2	61 号線	区画	主要生活	計画幅員が4mであるため、区画道路に位置づけた	2.91～4.0m	4.0m	4.0m	—
3	71 号線	区画	主要生活	並行する県道と光志木線が交通処理能力を有しており、住宅地での通過交通の抑止を図るため区画道路に位置づけ	5.0～5.5m	5.0～5.5m	6.0m	現況幅員を計画幅員とした
4	93 号線	区画	主要生活	計画幅員が4mであるため、区画道路に位置づけた	2.73～3.36m	4.0m	4.0m	—
5	100 号線	区画	主要生活	沿道の状況や周辺の道路環境を考慮して区画道路に位置づけた	2.73～5.0m	4.0～5.0m	6.0m	現況幅員を考慮した計画幅員とした
6	125 号線	区画	主要生活	計画幅員が4mであるため、区画道路に位置づけた	1.82～7.0m	4.0m	4.0m	—
7	144 号線	区画	主要生活	計画幅員が4mであるため、区画道路に位置づけた	3.37～4.0m	4.0m	4.0m	—
8	177 号線	区画	主要生活	計画幅員が4mであるため、区画道路に位置づけた	4.0～5.0m	4.0m	4.0m	—
9	198 号線	区画	主要生活	沿道の状況や周辺の道路環境を考慮して区画道路に位置づけた	3.5～5.8m	—	—	—
10	202 号線	区画	主要生活	城山公園西側の急傾斜地を市道2号線に抜ける計画路線であったが、高低差から実現は難しいため	5.0～6.5m	—	—	—
11	204 号線	区画	主要生活	沿道の状況や周辺の道路環境を考慮して区画道路に位置づけた	4.0～6.0m	—	—	—
12	234 号線	区画	主要生活	計画幅員が4mであるため、区画道路に位置づけた	1.82～4.54m	4.0m	4.0m	—
13	236 号線	区画	主要生活	計画幅員が4mであるため、区画道路に位置づけた	1.82～4.0m	4.0m	4.0m	—
14	246 号線	区画	主要生活	黒目川(わくわくどーむ裏)に橋を架ける計画と合わせて取り止めるため	5.3～7.7m	—	—	—
15	268 号線	区画	主要生活	計画幅員が4mであるため、区画道路に位置づけた	3.37～5.0m	4.0m	4.0m	—
16	276 号線	区画	主要生活	並行する市道2号線が交通処理能力を有しており、住宅地での通過交通の抑止を図るため	2.73～5.36m	4.0～5.36m	6.0m	現況幅員を考慮した計画幅員とした
17	289 号線	区画	主要生活	市道745号線に機能を振り替えたため	2.73～4.0m	4.0m	6.0m	現況幅員を考慮した計画幅員とした
18	329 号線	区画	主要生活	沿道の状況や周辺の道路環境を考慮して区画道路に位置づけた	6.0m	6.0m	6.0m	—
19	346 号線	区画	主要生活	沿道の状況や周辺の道路環境を考慮して区画道路に位置づけた	6.0m	6.0m	6.0m	—
20	347 号線	区画	主要生活	沿道の状況や周辺の道路環境を考慮して区画道路に位置づけた	6.0m	6.0m	6.0m	—

主要生活道路から位置づけを廃止した路線(区画道路へ移行)

No.	市道	道路区分			幅員			
		新	旧	変更理由	現況	新	旧	変更理由
21	441 号線	区画	主要生活	市道5号線及び市道438号線が並行しており区画道路に位置づけた	4.0m	<u>4.0m</u>	6.0m	現況幅員を考慮した計画幅員とした
22	448 号線	区画	主要生活	計画幅員が4mであるため、区画道路に位置づけた	1.82~ 5.0m	4.0m	4.0m	—
23	471 号線	区画	主要生活	沿道の状況や周辺の道路環境を考慮して区画道路に位置づけた	3.64~ 4.5m	—	—	—
24	523 号線	区画	主要生活	計画幅員が4mであるため、区画道路に位置づけた	1.82~ 4.0m	4.0m	4.0m	—
25	533 号線	区画	主要生活	計画幅員が4mであるため、区画道路に位置づけた	2.91~ 4.0m	4.0m	4.0m	—
26	534 号線	区画	主要生活	計画幅員が4mであるため、区画道路に位置づけた	4.0m	4.0m	4.0m	—
27	535 号線	区画	主要生活	計画幅員が4mであるため、区画道路に位置づけた	4.0m	4.0m	4.0m	—
28	543 号線	区画	主要生活	沿道の状況や周辺の道路環境を考慮して区画道路に位置づけた	3.0~ 6.0m	<u>4.0~ 6.0m</u>	6.0m	現況幅員を考慮した計画幅員とした
29	546 号線	区画	主要生活	沿道の状況や周辺の道路環境を考慮して区画道路に位置づけた	7.0m	—	—	—
30	553 号線	区画	主要生活	計画幅員が4mであるため、区画道路に位置づけた	1.82~ 4.0m	4.0m	4.0m	—
31	579 号線	区画	主要生活	市道561号線及び市道558号線へ機能を振り替えたため	4.0m	—	—	—
32	582 号線	区画	主要生活	市道561号線及び市道559号線へ機能を振り替えたため	4.0m	<u>4.0m</u>	6.0m	現況幅員を考慮した計画幅員とした
33	583 号線	区画	主要生活	市道561号線及び市道560号線へ機能を振り替えたため	4.0m	<u>4.0m</u>	6.0m	現況幅員を考慮した計画幅員とした
34	594 号線	区画	主要生活	計画幅員が4mであるため、区画道路に位置づけた	2.91~ 4.0m	4.0m	4.0m	—
35	604 号線	区画	主要生活	計画幅員が4mであるため、区画道路に位置づけた	2.91~ 4.0m	4.0m	4.0m	—
36	652 号線	区画	主要生活	計画幅員が4mであるため、区画道路に位置づけた	1.82~ 4.0m	4.0m	4.0m	—
37	691 号線	区画	主要生活	沿道の状況や周辺の道路環境を考慮して区画道路に位置づけた	6.0~ 6.6m	6.0m	6.0m	—
38	712 号線	区画	主要生活	市道443号線へ機能を振り替えたため	4.0~ 6.0m	<u>4.0~ 6.0m</u>	6.0m	現況幅員を考慮した計画幅員とした
39	759 号線	区画	主要生活	黒目川(わくわくどーむ裏)に橋を架ける計画を廃止したため	3.3~ 5.3m	<u>4.0~ 5.3m</u>	6.0m	現況幅員を考慮した計画幅員とした
40	793 号線	区画	主要生活	行き止まり路線のため	4.5~ 5.2m	<u>4.5~ 5.2m</u>	6.0m	現況幅員を計画幅員とした

主要生活道路から位置づけを廃止した路線(区画道路へ移行)

No.	市道	道路区分			幅員			
		新	旧	変更理由	現況	新	旧	変更理由
41	841 号線	区画	なし	国道254号バイパスの開通に伴う周辺道路のネットワーク再構築により区画道路に位置づけ	15.0m	15.0m	—	R254BPの整備に伴い新設された路線のため
42	1043 号線	区画	主要生活	沿道の状況や周辺の道路環境を考慮して区画道路に位置づけた	6.0m	6.0m	6.0m	—
43	1500 号線	区画	主要生活	沿道の状況や周辺の道路環境を考慮して区画道路に位置づけた	6.0m	6.0m	6.0m	—
44	1700 号線	区画	主要生活	沿道の状況や周辺の道路環境を考慮して区画道路に位置づけた	9.0m	8.0m	8.0m	—
45	1701 号線	区画	主要生活	沿道の状況や周辺の道路環境を考慮して区画道路に位置づけた	6.0m	6.0m	6.0m	—
46	1702 号線	区画	主要生活	沿道の状況や周辺の道路環境を考慮して区画道路に位置づけた	6.0m	6.0m	6.0m	—
47	2045 号線	区画	主要生活	市道2001号線、市道2005号線、市道2044号線、市道2047号線及び市道2048号線が主要な交通ネットワークを形成しているため区画道路に位置づけた	2.73~ 4.2m	4.0~ 4.2m	6.0m	現況幅員を考慮した計画幅員とした
48	2073 号線	区画	主要生活	計画幅員が4mであるため、区画道路に位置づけた	3.36~ 4.4m	4.0m	4.0m	—
49	2075 号線	区画	主要生活	沿道の状況や周辺の道路環境を考慮して区画道路に位置づけた	6.0~ 8.7m	6.0m	6.0m	—
50	2086 号線	区画	主要生活	沿道の状況や周辺の道路環境を考慮して区画道路に位置づけた	3.37~ 6.0m	4.0~ 6.0m	6.0m	現況幅員を考慮した計画幅員とした
51	2090 号線	区画	主要生活	計画幅員が4mであるため、区画道路に位置づけた	1.82~ 4.0m	4.0m	4.0m	—
52	2097 号線	区画	主要生活	沿道の状況や周辺の道路環境を考慮して区画道路に位置づけた	4.0m	—	—	—
53	2098 号線	区画	主要生活	沿道の状況や周辺の道路環境を考慮して区画道路に位置づけた	4.0m	—	—	—
54	2099 号線	区画	主要生活	計画幅員が4mであるため、区画道路に位置づけた	2.73~ 3.37m	4.0m	4.0m	—
55	2111 号線	区画	主要生活	計画幅員が4mであるため、区画道路に位置づけた	1.82~ 4.0m	4.0m	4.0m	—
56	2139 号線	区画	主要生活	計画幅員が4mであるため、区画道路に位置づけた	3.37~ 4.0m	4.0m	4.0m	—
57	2143 号線	区画	主要生活	沿道の状況や周辺の道路環境を考慮して区画道路に位置づけた	4.0m	—	—	—
58	2236 号線	区画	主要生活	市道2234号線及び市道2356号線が主要な交通ネットワークを形成しているため区画道路に位置づけた	2.73~ 6.6m	4.0~ 6.6m	6.0m	現況幅員を考慮した計画幅員とした
59	2244 号線	区画	主要生活	市道3号線、市道9号線、市道2234号線及び市道2238号線が主要な交通ネットワークを形成しているため区画道路に位置づけた	1.36~ 4.0m	4.0m	6.0m	現況幅員を考慮した計画幅員とした
60	2251 号線	区画	主要生活	沿道の状況や周辺の道路環境を考慮して区画道路に位置づけた	4.5~ 6.0m	4.5~ 6.0m	片側歩道3.5m	現況幅員を考慮した計画幅員とした

主要生活道路から位置づけを廃止した路線(区画道路へ移行)

No.	市道	道路区分			幅員			
		新	旧	変更理由	現況	新	旧	変更理由
61	2323 号線	区画	主要生活	計画幅員が4mであるため、区画道路に位置づけた	4.0m	4.0m	4.0m	—
62	2343 号線	区画	主要生活	市道2093号線及び市道2094号線が主要な交通ネットワークを形成しているため区画道路に位置づけた	4.0～6.0m	<u>4.0</u> ～ <u>6.0</u> m	6.0m	現況幅員を考慮した計画幅員とした
63	2365 号線	区画	主要生活	市道3号から市道3号線に抜けるコの字型路線のため	6.0m	6.0m	6.0m	—
64	根岸水路	区画	主要生活	歩行者専用道路のため区画道路に位置づけ	4.5～6.0m	4.0m	4.0m	—

第6章 優先整備路線の検討

1 優先整備路線の考え方と評価

限られた財源の中で効率的・効果的に道路の整備を進めるために、本基本計画では、整備優先度の考え方をまとめた上で、**都市計画道路以外の市道について優先的に整備すべき路線を選定**します。なお、都市計画道路については、重要度や熟度の高い路線を優先しつつ全線開通を目指し整備を推進していきます。

(1) 整備優先度の考え方

道路ネットワーク形成に向けた効果を発現させるためには、道路の有する機能・役割を考慮しながら整備の優先性を明確にした上で、道路整備を進めていく必要があります。そのため、ここでは考慮すべき視点として、道路の「付帯効果」、「利用特性」、「道路構造」、「箇所特性」を設定し、各視点に基づく評価項目を設定し、対象路線の評価を行いました。

表6-1 整備優先度の評価項目と考え方

視点	評価項目	概要
付帯効果	①上位計画との整合性	都市計画マスタープラン等の上位関連計画において位置づけがある路線であるかを評価。
	②国県道への接続性	都市の骨格を形成し、広域交通を担う路線に接続し、交通の集散機能を有する路線であるかを評価。
	③道路の代替性	災害等の緊急時に道路が閉塞された場合の代替機能を有する路線であるかを評価。
利用特性	④沿道の受益状況	沿道に立地する建築物等が多い路線であるほど、道路の利用ニーズが高いことから、沿道の受益棟数について評価
道路構造	⑤道路幅員	道路の交通処理機能の観点から、道路の幅員について評価
	⑥歩道幅員 2m以上の割合	円滑な歩行空間確保の観点から、路線延長に対して歩道幅員2m以上を整備している延長の割合について評価。
箇所特性	⑦バスの運行路線	公共交通として運行している路線バスの運行経路を担う路線であるかを評価。
	⑧沿道の公共施設	公共施設へのアクセスを担う路線であるかを評価。
	⑨通学路の安全性	通学路での安全対策が必要な道路であるかを評価。 ※埼玉県が実施した「通学路緊急合同点検」や国土交通省の「生活道路の交通安全対策」に該当する路線であるかを評価。

(2) 各評価項目の判定方法と評価結果

各評価項目における具体的な評価の基準と判定結果の配点は、以下のとおり設定しました。項目毎の評価結果は、次ページ以降の通りです。

表 6-2 整備優先度の評価基準と配点

①上位計画との整合性

	想定される道路の特性	評価点
AB両方に位置づけ有	AかつBの骨格的な位置づけを有する路線	5
都市マス(全体構想)	A:市全域での骨格的な位置づけを有する路線	3
都市マス(地域別構想)	B:地域での骨格的な位置づけを有する路線	3
AB両方に位置づけ無	-	0

②国県道への接続性

	想定される道路の特性	評価点
国県道と連絡 連絡していない	地域間・都市間交通などの広域アクセスに資する路線 -	5 0

③道路の代替性

	想定される道路の特性	評価点
並行路線の代替が不可	並行する路線がなく、災害時の通行止めの際に代替不可な路線	5
並行路線の代替が可能	並行する路線があり、災害時の通行止めの際に代替可能な路線	0

④沿道の受益状況

	想定される道路の特性	評価点
200棟以上～	沿道利用が多く、アクセス需要が高い路線	10
100棟以上～200棟未満	沿道利用がやや多い路線	5
50棟以上～100棟未満	ある程度の沿道利用が進んでおり、一定のアクセス需要がある路線	3
10棟以上～50棟未満	沿道利用がやや少ない路線	1
～10棟未満	沿道利用が少なく、アクセス需要が低い路線	0

⑤道路幅員(計画上)

	想定される道路の特性	評価点
18m以上～	地域間または都市間の広域交通を支える機能を有する路線	5
12m以上～18m未満	地区の集散道路として幹線的な交通機能を有する路線	3
8m以上～12m未満	車両の相互通行が可能な交通機能を有する路線	1

⑥歩道幅員2m以上の割合(現況)

	想定される道路の特性	評価点
～20%未満	ほとんど有効幅員がとれておらず、歩行者の安全性確保が必要な路線	5
20%以上～40%未満	有効幅員が確保された区間が少なく、歩行者の安全性確保が必要な路線	4
40%以上～60%未満	半分程度は有効幅員を確保しているが、引き続き整備が求められる路線	3
60%以上～80%未満	有効幅員が確保された区間が比較的多い路線	2
80%以上～	有効幅員が確保された区間が多い路線	1

⑦バスの運行経路

	想定される道路の特性	評価点
CD両方に該当	路線バスとコミュニティバス両方の運行を支える路線	5
路線バス	C:地域の公共交通機能の運行を支える路線	3
コミュニティバス	D:路線バスを補完するコミュニティバスの運行を支える路線	3
両方とも非該当	-	0

⑧沿道の公共施設

	想定される道路の特性	評価点
沿道に施設がある	公共施設へのアクセスを支える路線	5
沿道に施設がない	-	0

⑨通学路の安全対策

	想定される道路の特性	評価点
EF両施策に該当有	EかつFの安全対策に関する施策に該当する路線	5
第4期通学路整備計画	E:埼玉県計画に基づき通学路の安全対策を行うべき路線	3
生活道路の交通安全対策	F:国土交通省の生活道路の交通安全対策に該当する路線	3
両施策とも非該当	-	0

(3) 評価項目ごとの評価結果

評価①【上位計画との整合性】

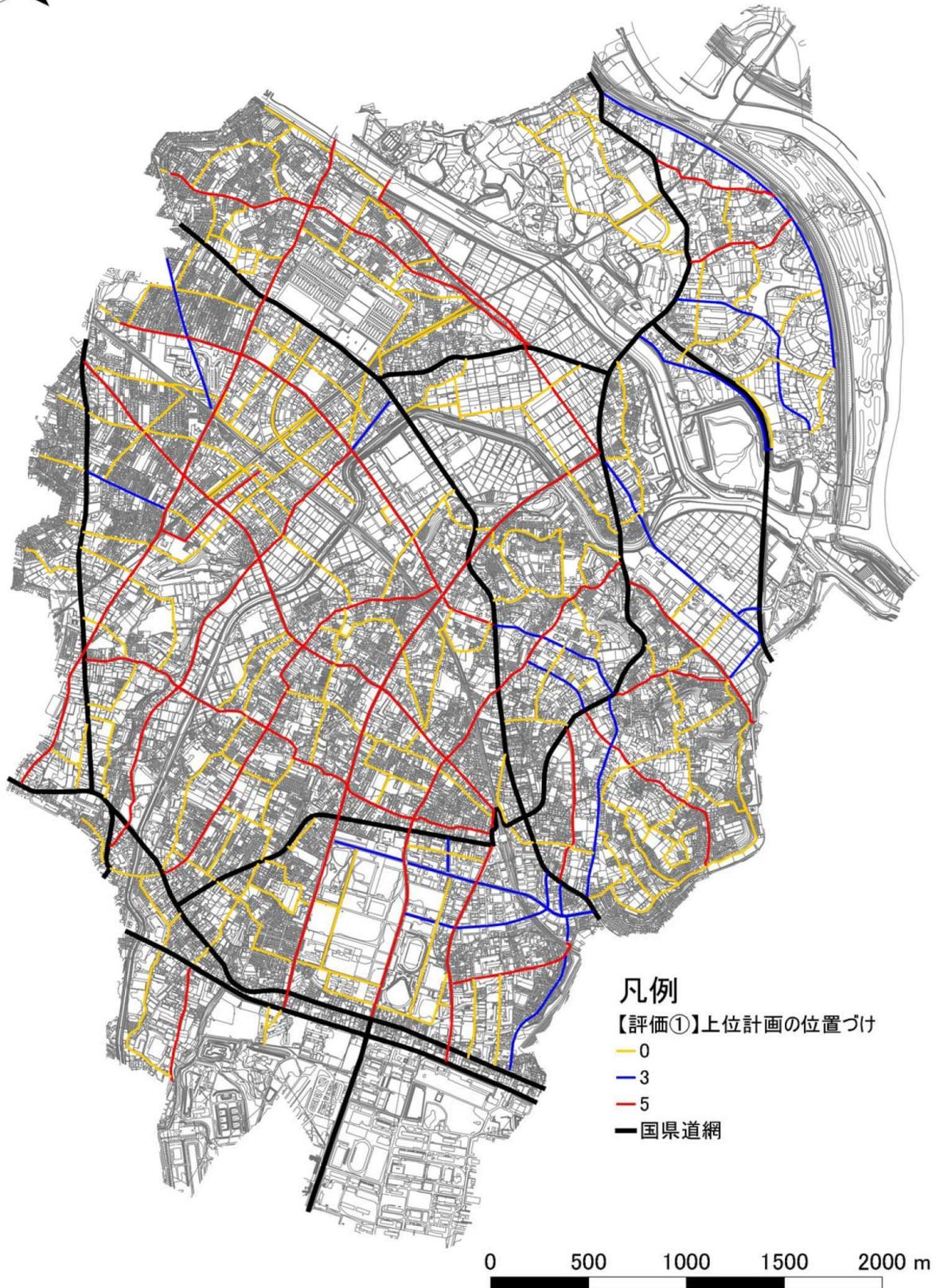


図6-1 道路網図【評価①】

評価②【国県道への接続性】

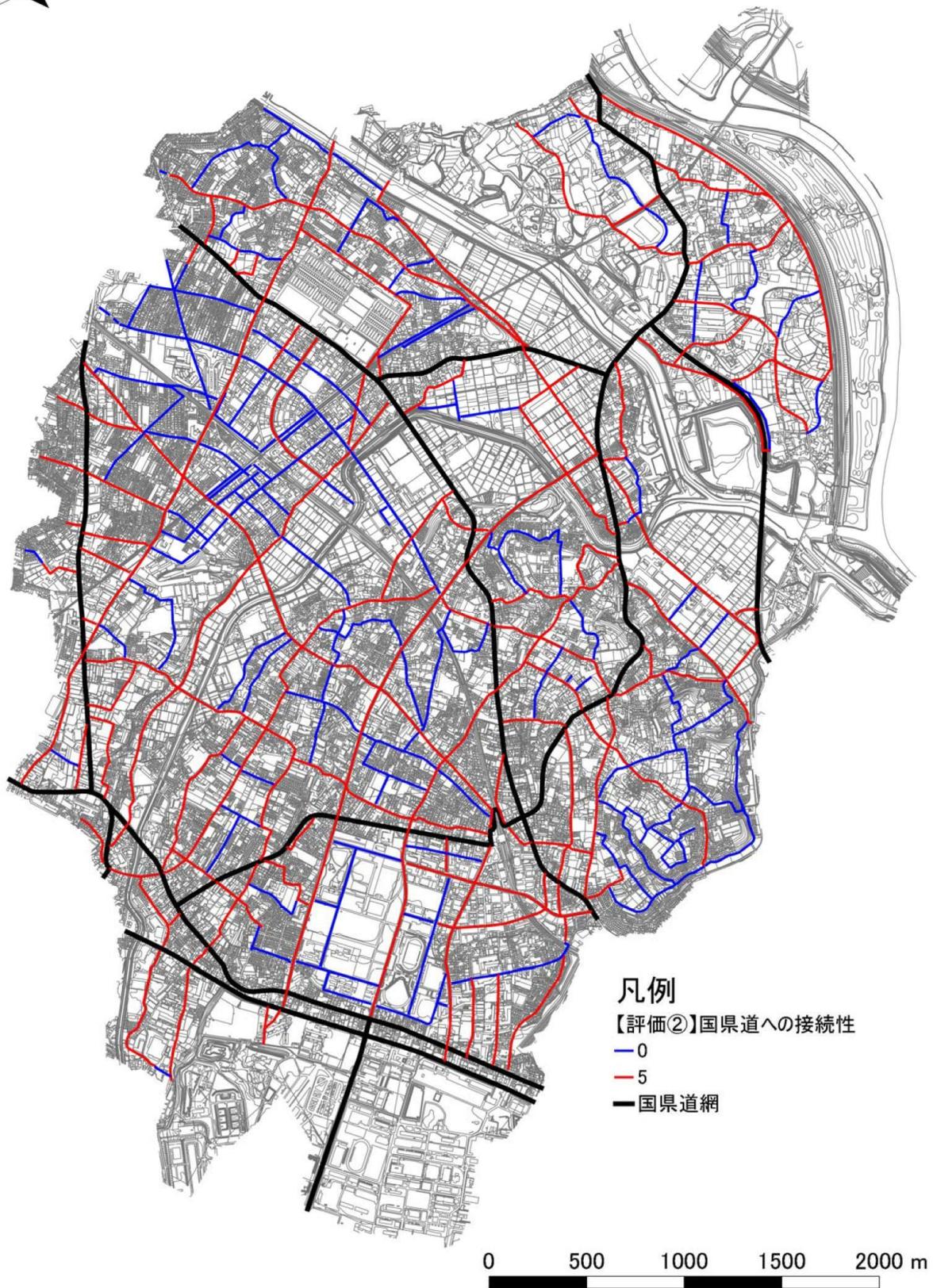


図6-2 道路網図【評価②】

評価③【道路の代替性】

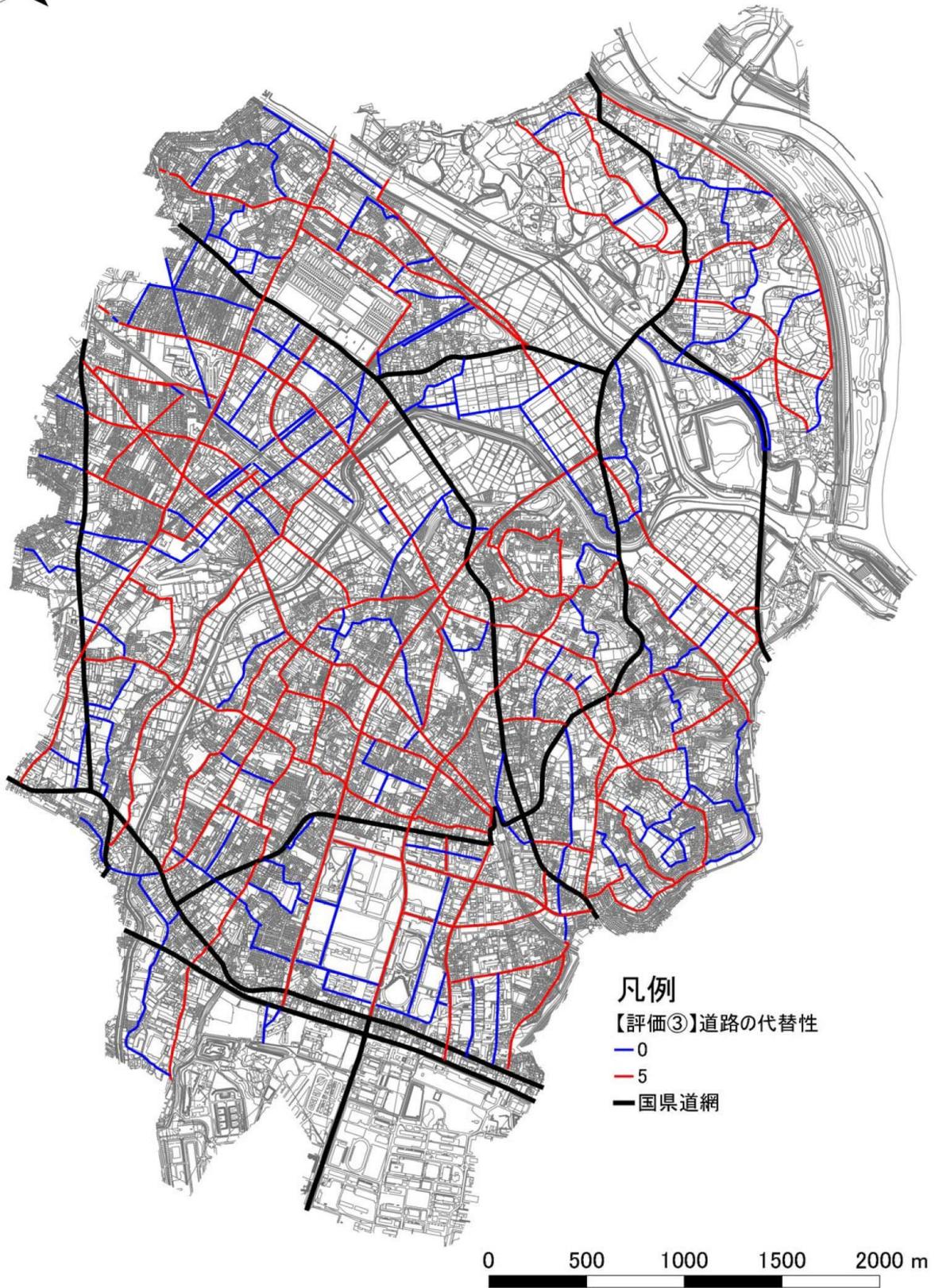


図6-3 道路網図【評価③】

評価④【沿道の受益状況】

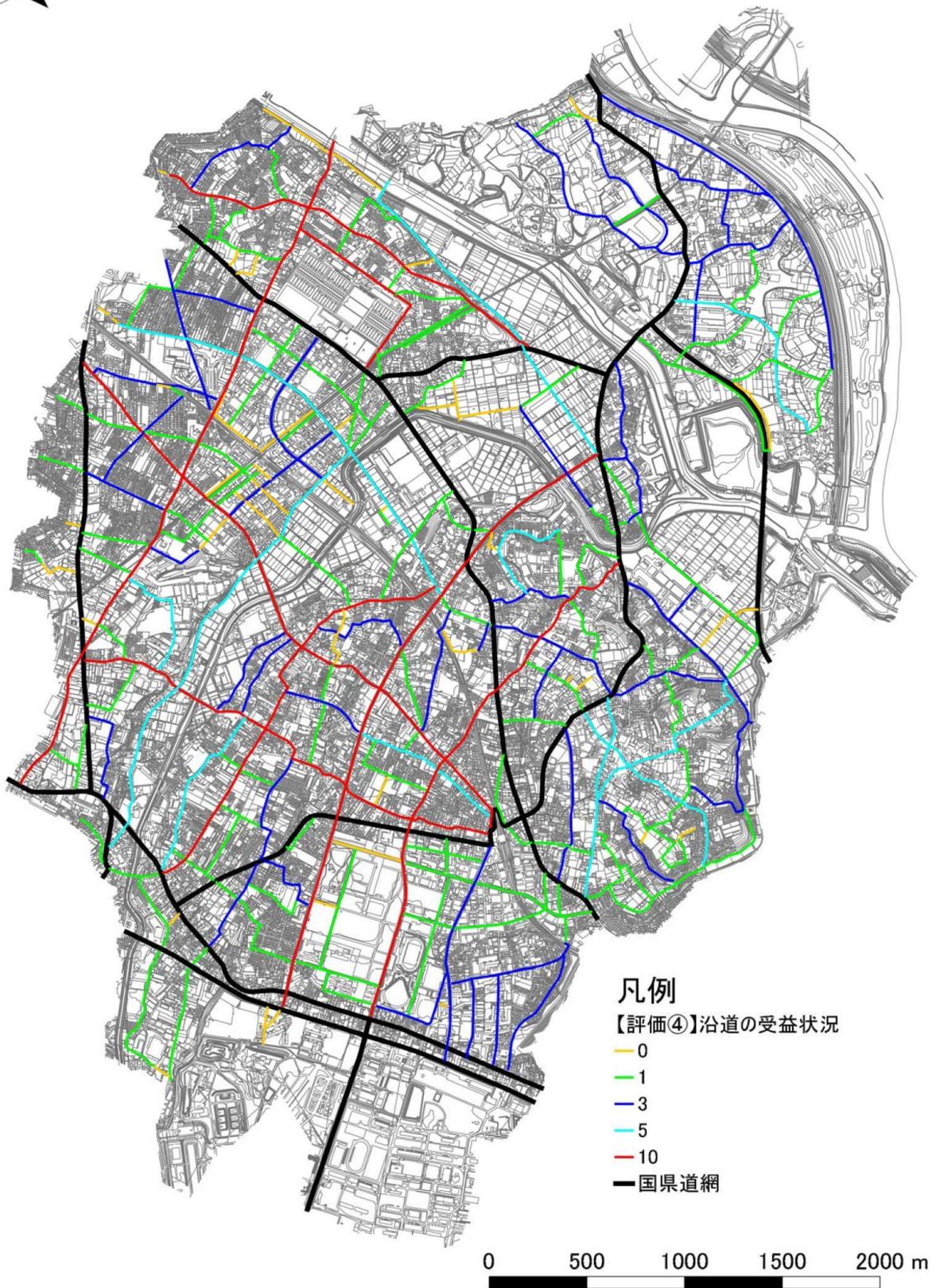


図6-4 道路網図【評価④】

評価⑤【道路幅員（計画上）】

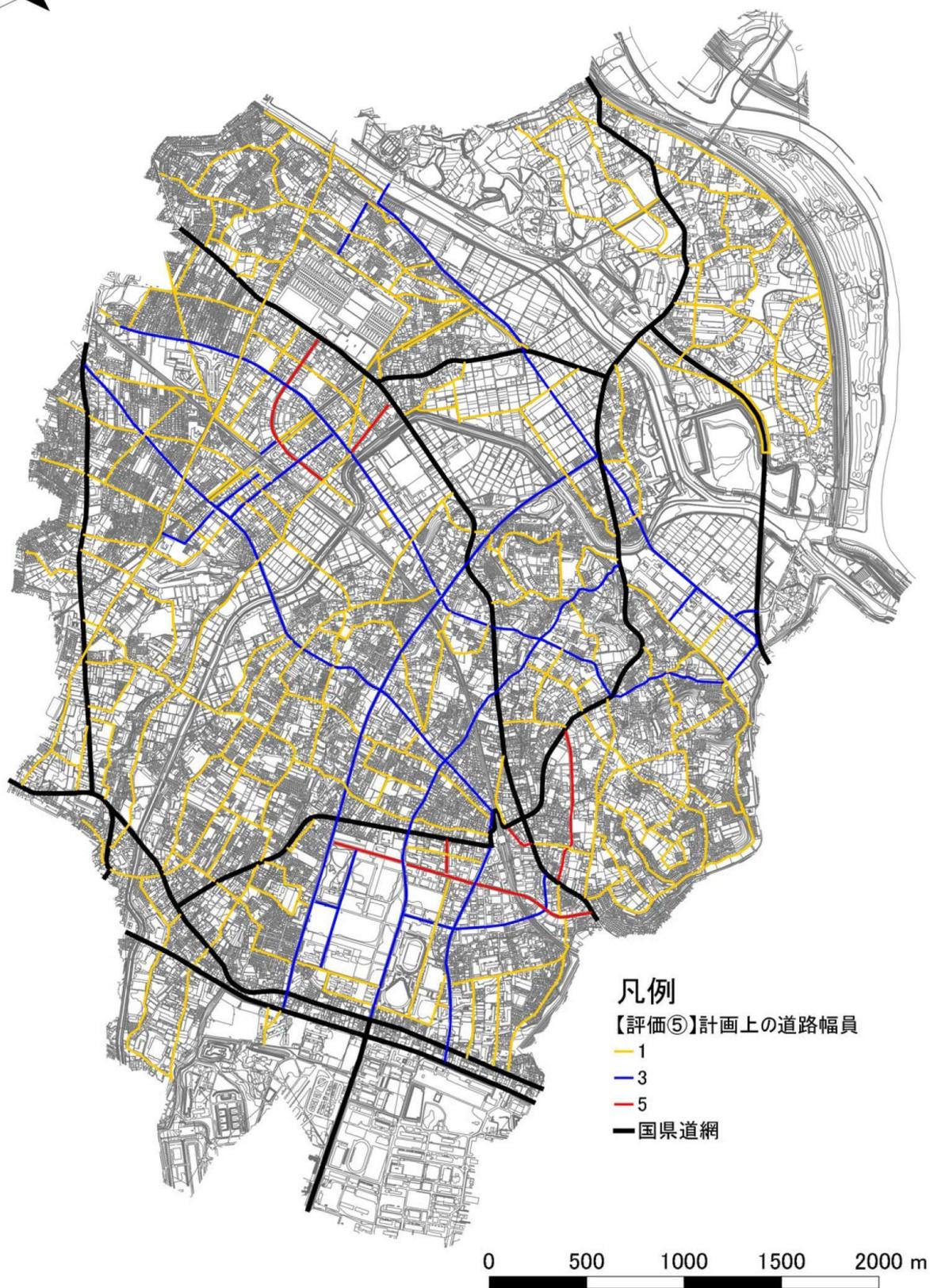


図6-5 道路網図【評価⑤】

評価⑥【歩道幅員 2m以上の割合（現況）】

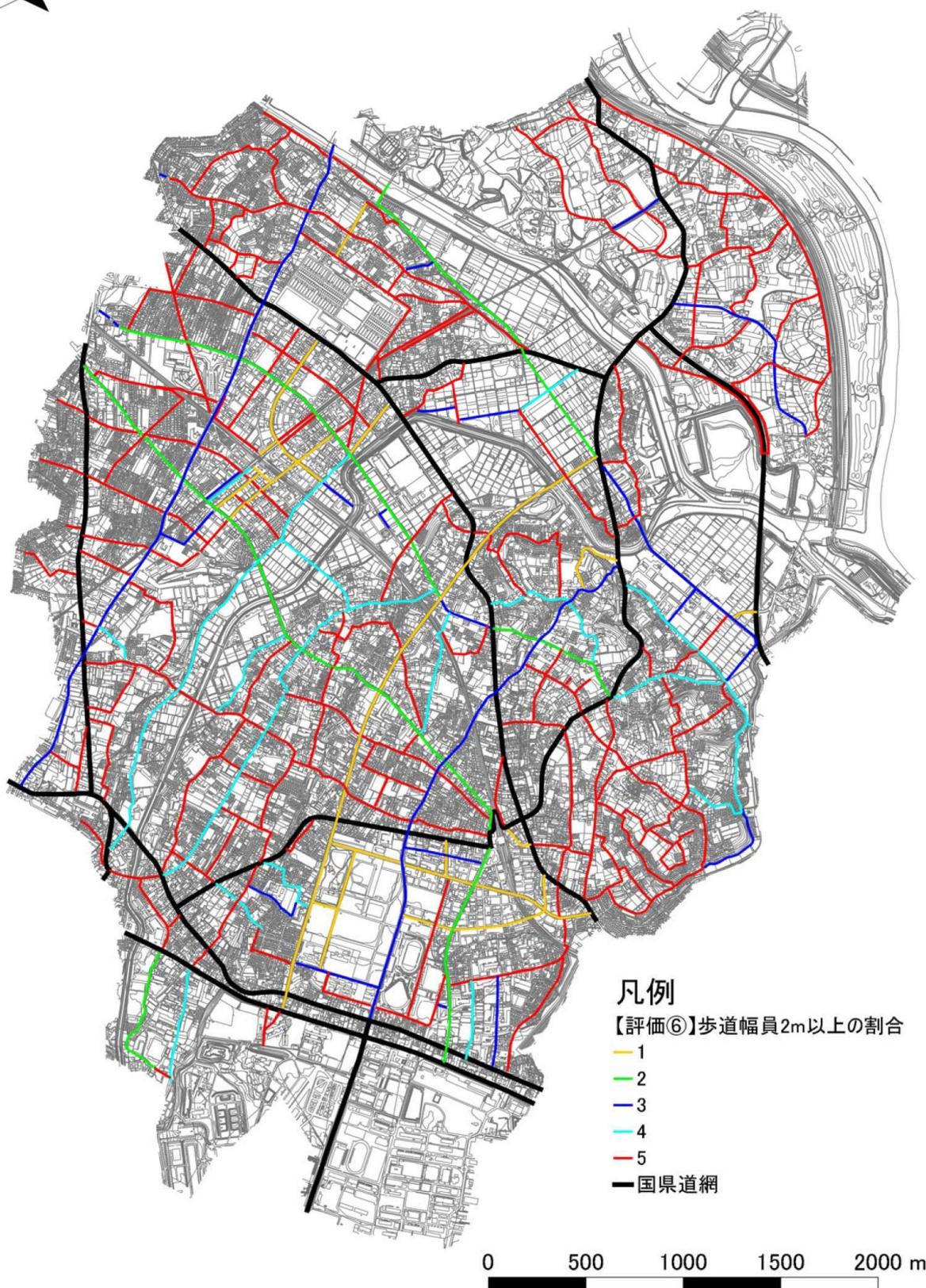


図 6-6 道路網図【評価⑥】

評価⑦【バスの運行経路】

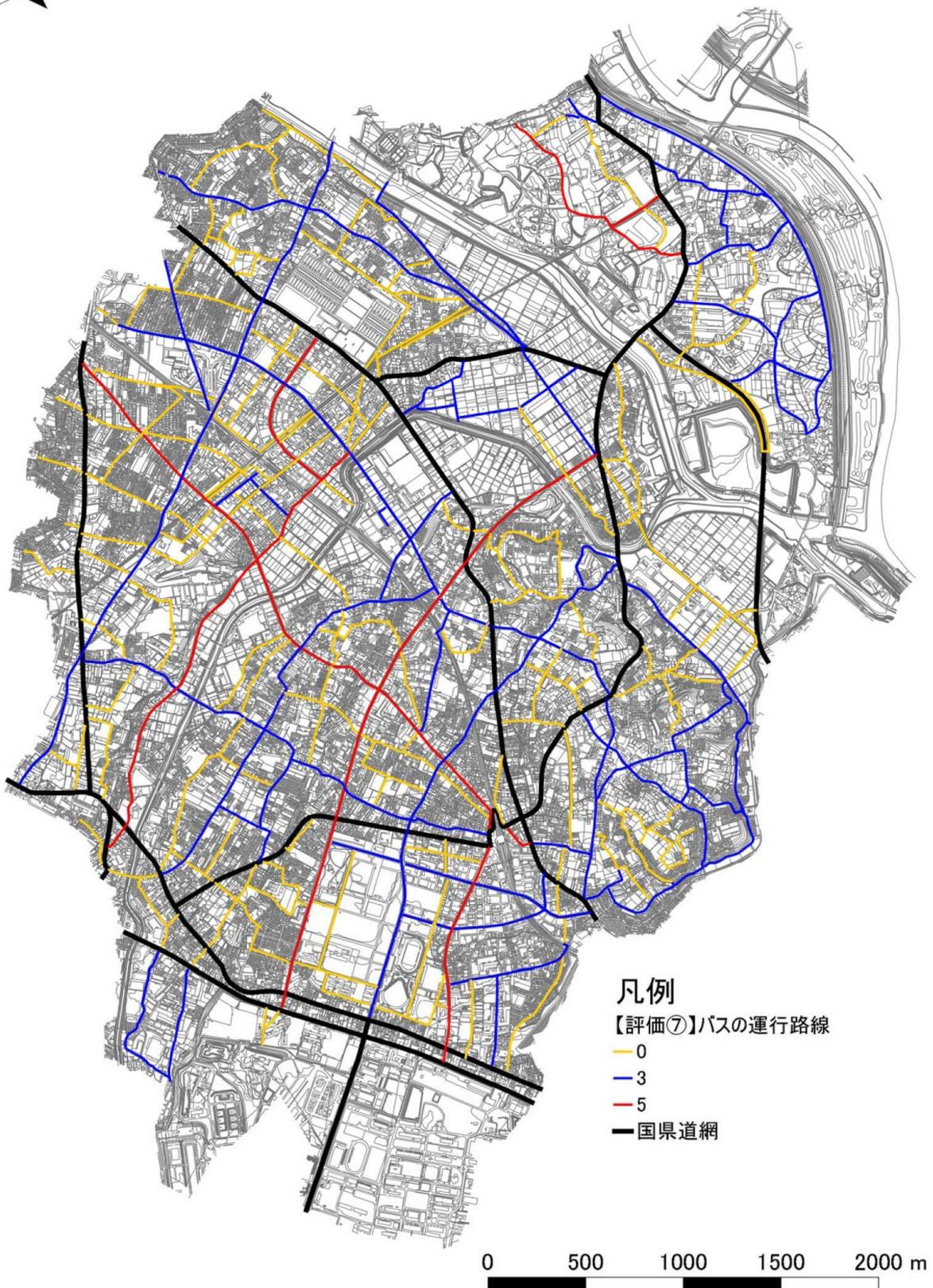


図6-7 道路網図【評価⑦】

評価⑧【沿道の公共施設】

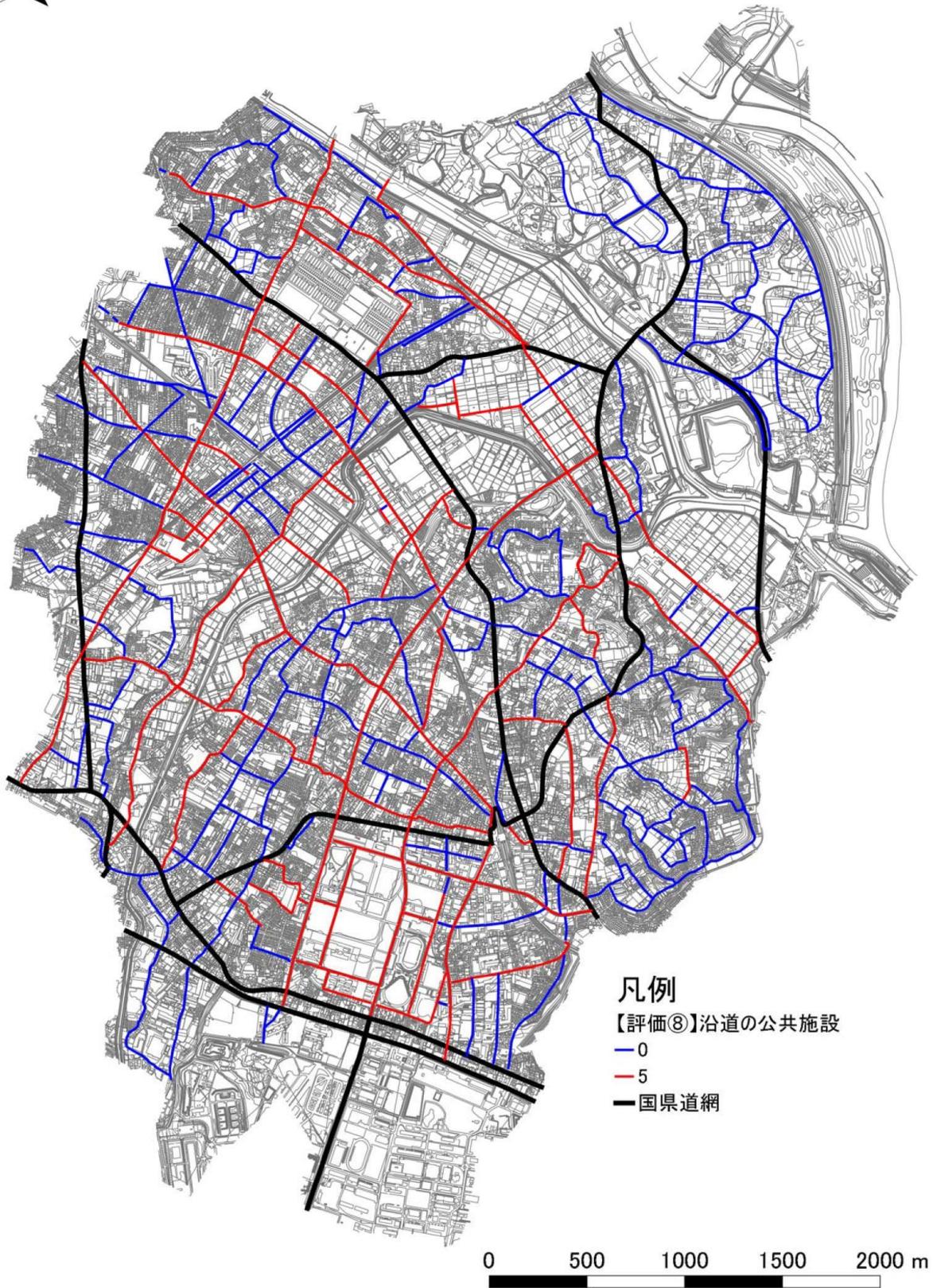


図6-8 道路網図【評価⑧】

評価⑨【通学路の安全対策】

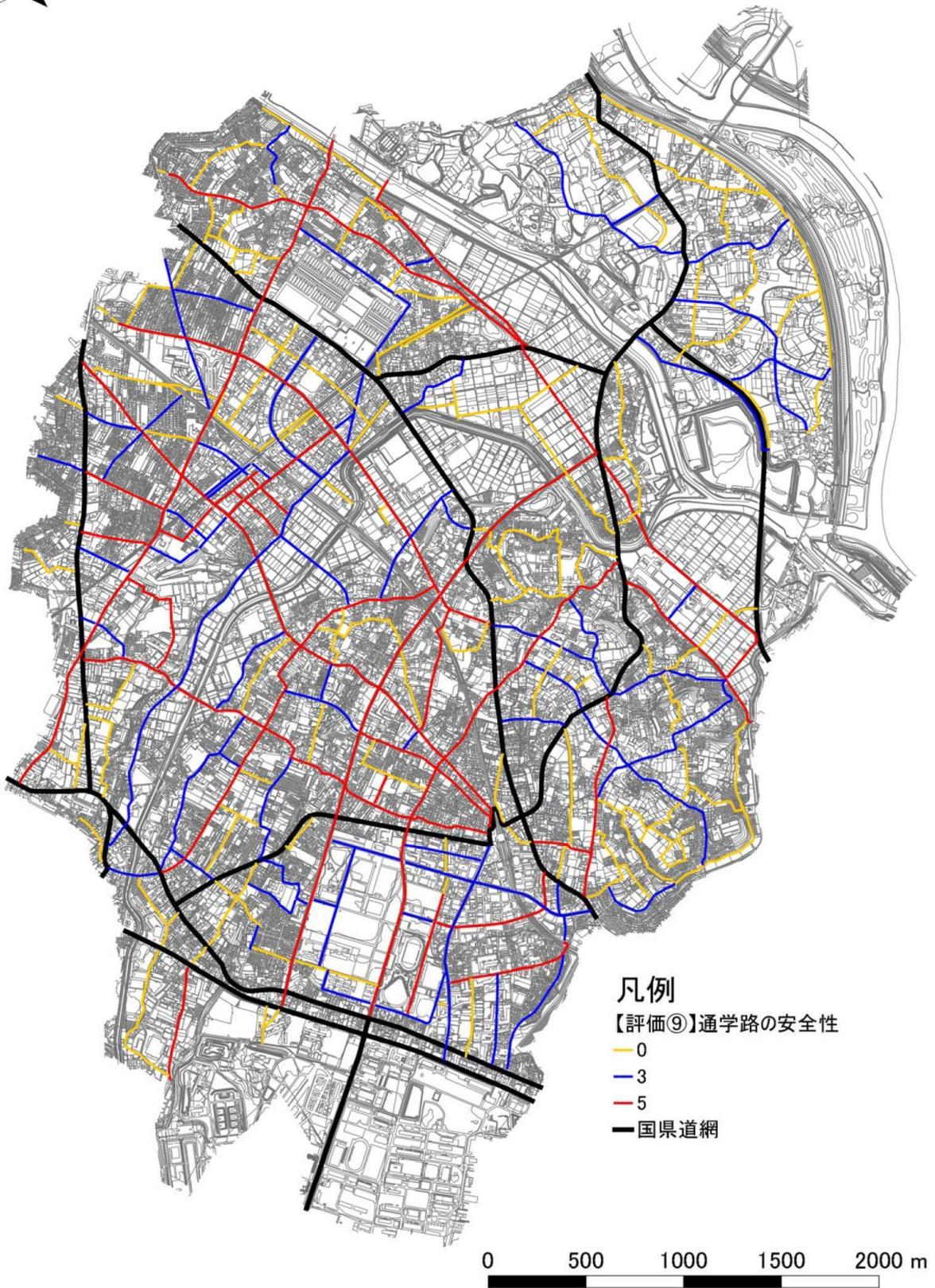


図6-9 道路網図【評価⑨】